



十二社権現高原氏神社秋の大祭

高原のお餅まきは、他の地域とは少し違います。

境内を練り歩く「担ぎ手」の籠に入れられた小餅を4人の「撒き手」たちが村人に撒きます。ひとときわ大きい「一番ごく」は「撒き手」が空高く放り投げ、それを競って奪い合います。

村人が撒き手にも参加し、ともに楽しんでいる雰囲気印象的でした。

● 主な内容 ●

みんなでダム後の村づくり	2
第5回川上村議会定例会	3
インフルエンザ予防接種	6～7
まんぞくガイド	16
図書館だより	17



広報かわかみ

平成24年10月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。)
(毎号1項目ずつ掲載していきます。)

みんなで

ダム後の村づくり

村長 栗山 忠 昭

シリーズ② 集落の「良さ」を探します。

さまざまな課題がある中、早急に考えねばならないのが集落（大字）のことで。急速に活力が衰え、区の運営や人足^{にんそく}、宮守等々に支障をきたしていると思います。この現実には大きな危機感を覚えます。いや私以上に多くの皆さんが、その不安を日々感じておられることでしょう。「村は水源地の村づくりを提唱しているが、わたらの集落は、それこそ大変じゃ！」と …。

村は、さまざまな事業展開をしています。集落内の住環境整備はもちろんのこと、平成5年からはじめた『一大字一名所づくり』事業は、まさしく集落の特色をふまえ、地域の誇りや生活の糧となるものを生み出してほしいとするものでした。（現在までに8か大字が実施済み）その後、平成21年からはじめた『水源地の村づくり活動補助』事業も防災や地域・コミュニティをうながし、歴史や文化をつないでもらうためのサポート事業です。（12か大字と2か団体、実施中）いずれも自らの取り組みで「集落の運営の一助に、かつ元気を取り戻してほしい」との思いです。

集落は、ますます活力を失いつつあるのが現実です。もちろん、即効性のある事業なんてないでしょう。

しかし、今一度これらの事業の工夫や見直し、あるいは行政（役場）の役割も再考しながら、集落の今後について、正面から真摯^{しんし}に向き合いたいと思います。

間もなく実施したい集落懇談会（仮称）も、柔軟性のある方法をもって開催したいと思います。

※人足…集落で定期的に行われる奉仕作業。

いっしょに集落づくりをしましょう。

《川上村役場総務税務課まで
ご意見などをお聞かせください。》

FAX 0746-52-0345

E-mail soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp





第5回 川上村議会定例会

平成23年度決算など可決、認定される

9月13日から21日にわたり、第5回川上村議会定例会が開かれました。平成23年度一般・特別会計決算や平成24年度一般・特別会計予算補正など12議案について審議され、いずれも原案どおり可決・認定されました。また、堀谷正吾議員、杉本正文議員、津本多正議員、東谷八宗議員、塩谷章次議員から学校教育、水源地の村づくり、高齢者施策、公共交通、林業、観光、若者定住、自然エネルギーなどについて一般質問が行われました。

◎平成23年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

一般会計決算については4ペー
ジ、特別会計決算については5ペー
ジのとおり認定されました。

◎平成24年度一般会計予算補正について

既定の歳入歳出予算に、それぞ
れ2、675万円を追加し、予算
総額は28億6、442万6千円と
なりました。

これは緊急雇用創出事業の追加
や防災無線等維持運営事業の増額
など行われたのが主な内容です。

◎平成24年度介護保険事業特別会計予算補正について

既定の歳入歳出予算に、それぞ
れ211万3千円を追加し、予算
総額は2億7、149万3千円と
なりました。

これは平成23年度決算に伴い、
繰越金の増額など行われたのが主
な内容です。

◎監査委員の選任につき同意を求めることについて

川上村監査委員の辰巳八郎氏は
平成24年9月30日をもって任期が満
了するため、改めて同氏を選任す
ることに議会の同意を得たものです。

《選任された監査委員》

辰巳 八郎氏（大 滝）

◎教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

川上村教育委員会委員の辰巳武
實氏は平成24年7月31日をもって
辞職したので弓場盛正氏を、榎田
道男氏は平成24年9月30日をもっ
て任期を満了するので改めて同氏
を、春増計巳氏は平成24年9月30
日をもって任期が満了するので土
井至保子氏を任命することに議会
の同意を得たものです。

《任命された教育委員会委員》

弓場 盛正氏（中 奥）
榎田 道男氏（白川渡）
土井至保子氏（大 迫）

人事異動《敬称略》

◎就任（10月3日付）

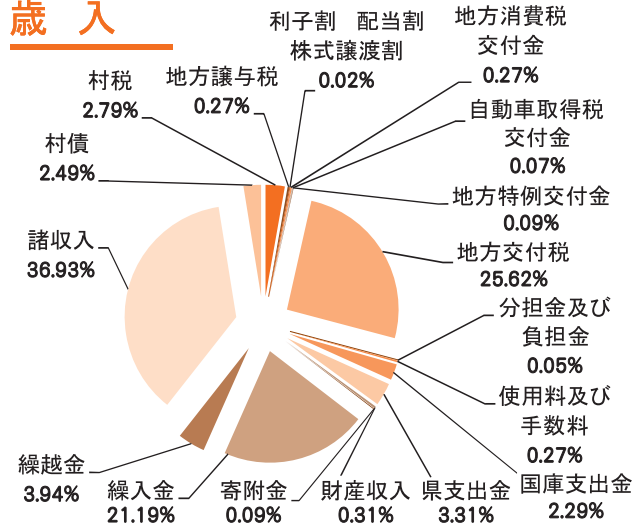
教育長 弓場 盛正

平成23年度 一般会計決算

歳入 63億2,601万5千円

歳出 61億308万9千円

歳入



歳出

議会費	村議会運営のためのお金です。
総務費	村の総括的な事務のお金です。
民生費	保育園や保険をはじめ、高齢者・障害者・児童などの医療や福祉全般のお金です。
衛生費	保健衛生・ごみ処理など安全で衛生的な生活のためのお金です。
農林水産業費	農林水産業の振興や林道の整備などのお金です。
商工費	地場産業振興施策などのお金です。
土木費	道路・河川や村営住宅の維持管理などのお金です。
消防費	消防団運営などのお金です。
教育費	小・中学校、スクールの運営をはじめ、教育・文化全般の事業のお金です。
公債費	村債を返済するためのお金です。

歳入

村税 皆さんに納めていただいた税金です。

村債 事業を行うために、国や金融機関から借り入れたお金です。

地方交付税 所得税などの国が徴収した税金の中から、村の財政状況に応じて交付を受けたお金です。

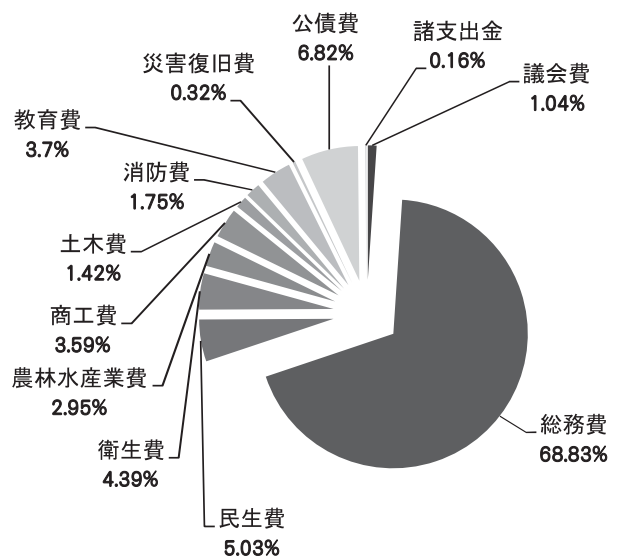
国・県支出金 特定の事業の財政状況に応じて交付を受けたお金です。

地方譲与税 自動車重量税や消費税の一部で、国が徴収し、村に交付を受けたお金です。

緑越金 前年度からの繰越したお金です。

緑入金 基金を取り崩し、繰り入れたお金です。

歳出



平成23年度 財政健全化判断比率など公表

県や市町村の財政を適正に運営することを目的に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」によって、すべての地方公共団体では財政健全化を判断する基準となる各指標の公表が義務づけられました。今回、公表した本村の各指標はすべての判断基準を下回っています。ただし、財政が厳しい状況であることには変わりなく、これからも財政改革を徹底して行っていくことには変わりありません。

◎財政の健全化を4つの指標で判断します。

《実質赤字比率》

地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

平成23年度	早期健全化判断基準
△12.97%	15.00%

※実質赤字額がないため、参考値として黒字の比率を（△12.97%）で示しています。

《連結実質赤字比率》

全ての会計を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。

平成23年度	早期健全化判断基準
△15.72%	20.00%

※連結赤字がないため、参考値として黒字の比率を（△15.72%）で示しています。

《実質公債比率》

借金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。

平成23年度	早期健全化判断基準
8.4%	25.00%

《将来負担比率》

地方公共団体の一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

平成23年度	早期健全化判断基準
△310.5%	350.00%

※将来負担額がないため、参考値として黒字の比率を（△310.5%）で示しています。

◎公営企業は次の指標で判断します。

《資金不足比率》

地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

平成23年度	早期健全化判断基準
△26.23%	20.00%

※資金不足比率がないため、健全であることを黒字の比率を（△26.23%）で示しています。

平成23年度 特別会計決算

村営林野事業	歳入	595万7千円	歳出	581万円
国民健康保険事業（事業勘定）	歳入	2億6,642万7千円	歳出	2億5,037万6千円
国民健康保険事業（直診勘定）	歳入	1億201万9千円	歳出	9,316万1千円
簡易水道事業	歳入	1億7,150万6円	歳出	1億6,794万円
水没者生活再建対策事業	歳入	3億408万円	歳出	2億9,947万7千円
歯科診療所事業	歳入	1,042万6千円	歳出	917万1千円
介護保険事業（保険勘定）	歳入	2億6,256万9千円	歳出	2億4,527万4千円
介護保険事業（サービス勘定）	歳入	171万8千円	歳出	136万5千円
後期高齢者医療事業	歳入	3,354万3千円	歳出	3,294万2千円

インフルエンザ予防接種について

～診療所と村外医療機関での対応～

高齢者の方のインフルエンザ予防接種について

川上診療所で	村外医療機関で	予防接種を受ける場所
◎接種日に診療所窓口でお支払いください。 《接種料金》 1,500円 ※償還払いはありません。	◎接種費用全額を医療機関の窓口でお支払ください。 接種後、「補助金1,500円」を償還払います。 ※接種費用は医療機関で異なります。	接種費用
また、接種当日、川上村に住民登録がある満60歳以上65歳未満の方で次のいずれかに該当する人も対象となります。 ◆一定の心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能に障害がある人 ◆ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人	◎実施時期 10月15日(月)～12月31日(月) ※村外医療機関で接種の場合は、役場での事前手続きは必要ありません。 ◎接種費用、支払方法など、昨年と変更になります。ご注意ください。 《手続きの流れ》 ① 県内の医療機関に接種予約をしてください。 ② 接種を受け、医療機関で接種費用全額を支払ってください。 ③ 接種後、役場で補助申請をしてください。 ④ 申請後、「補助金1,500円」を口座に振り込みます。 ※申請手続きは、平成25年1月31日までに済ませてください。 《注意》 ◆医療機関によって接種料金は異なります。事前にご確認ください。 ◆川上診療所を除く県内の医療機関のみが補助の対象となります。	申込期間及び実施時期
◎申込期間 10月31日(水)まで 広報折込の用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話での受付はできません。郵送申込は可能。 《接種実施日》 11月9日(金)、14日(水)、22日(木)、26日(月)、28日(水)、12月5日(水)の14時から診療所で実施。 ※11月28日、12月5日は予備日。 ※水曜日は小・中学生の接種を優先します。 ※1日あたり120～140名の接種を予定。	申請の際に持参してもらう物 ◆印鑑 (認め印で結構です) ◆領収書 (予防接種) ◆振込先口座 (通帳コピーなど) ◆予防接種済証または問診票の控え ※領収書にインフルエンザ予防接種と明記されている場合は不要。	



【問い合わせ先】

役場住民福祉課 TEL 52・0111
川上診療所 TEL 52・0344

高齢者以外の方のインフルエンザ予防接種について

川上診療所で

接種する場合

接種費用

小学生～中学生 1、500円

(小学生は原則2回接種)

高校生～64歳 3、000円

※乳幼児は、かかりつけの医療機関で接種ください。

申込期限 10月31日(水)まで

広報折込の用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。

※電話での受付はできません。

※郵送申込は可能。

※償還払いはありません。

【問い合わせ先】

川上診療所

TEL 52・0344



村外医療機関で

接種する場合

各自で県内医療機関に予約して接種を受けてください。

接種料金は各医療機関で異なります。ご注意ください。

生後6ヶ月～就学前の乳幼児の接種の場合は「補助金1、500円」を償還払います。

申請の際に持参してもらう物

◆印鑑(認め印で結構です)

◆領収書(予防接種)

◆振込先口座(通帳コピーなど)

◆予防接種済証または問診票の控え

※領収書にインフルエンザ予防接種と明記されている場合は不要。

【問い合わせ】

役場住民福祉課

TEL 52・0111

こんにちは
保健師です



平成22年度、川上村の国保と後期高齢者の医療費総額は、6億4百万円でした。

一人当たりの医療費でみると、75歳未満の国保が約32万円、75歳以上の後期高齢者では71万円となっています。

これを病気毎に県平均と比較すると、糖尿病が2・16倍、気管・気管支及び肺の悪性新生物が2・1倍、高血圧性疾患が1・3倍、川上村の国保加入者は県平均を上回っています。私たちが、医療機関を受診した際に、窓口で支払う自己負担金は、後期高齢者で1割または3割、国保で3割です。

自己負担分を除いた医療費は、皆さんの納める保険料や公費、現役世代の納める保険料で賄われています。そのため、全体の医療費が増えると、皆さんの納める保険税が上がるようになってしまいます。見直しましょう。

◆生活習慣を見直しましょう

医療技術は進歩しましたが、治

療費は増大しています。健康管理は自身の問題だけではありません。

◆定期的に健診を受けましょう

「時間がない」「めんどろ」等という理由で健診を避けていませんか？病気の多くは自覚症状がほとんどないまま進行します。早期に見できれば、治療にかかる費用も小額・短期間で済むことが多いです。

◆重複受診はやめましょう

検査や投薬などが重複し医療費が2回分必要になります。

◆薬をたくさん欲しいのはやめましょう

必要以上に薬を欲しがるのは医療費の無駄遣いです。

◆受診の時間に気をつけましょう

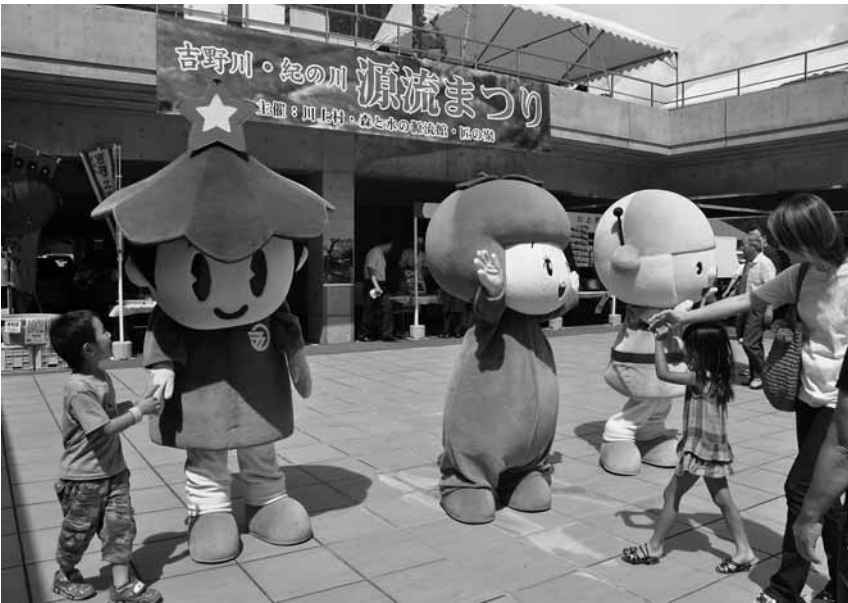
朝9時前や18時以降(土曜日は12時以降)に受診すると割増があります。受診の前に電話相談#7119(小児は#8000)を利用し不要不急の受診は避けるよう心がけましょう。

医療費がこのまま増え続けると、将来は医療制度が成り立たなくなり、安心して医療機関にかかれなくなるかもしれません。安心して医療を受けることができるよう健康づくりと上手な受診を心がけましょう。

『吉野川・紀の川源流まつり』を開催しました

9月9日に、森と水の源流館前広場（宮の平）で「吉野川・紀の川源流まつり」が開催され、多く参加をいただきました。

これは、源流の村を訪ねていただき、楽しい交流をとおして、「川上村のことを知ってほしい！好きになってほしい！そして吉野川・紀の川の恵みに感謝する機会を持ちたい」と企画したもので、平成20年度から始まりました。



五條市マスコットキャラクター「ゴーカスター」も来村



物産展やワークショップが並びました



復興祈願のお餅つき！

川上村響会龍幻の和太鼓の響きでオープニングしました。

吉野川の源流「川上村」から紀の川の河口「和歌山市」までの流域12市町村が出店。また、森と水の源流館と同じように水を守る仲間としてNPO法人奈良21世紀フォーラムや紀ノ川農業協同組合ネットワーク、奈良県・和歌山県の水道局など30のブースが並びました。

この日の売り上げの一部は、「水源地の森」を守る活動を理解いただくための看板の設置や、水の大切さや、自分たちと水のかかわりを考えてもらうことができる小学校向けの教材などの作成と配布に活用させていただきます。

また、やまぶきホールでは水環境に関わる講演会として、田中卓二氏（農林水産省関東農政局整備



田中卓二氏を招いて講演会を開催



会場で運動会に参加者が盛り上げました。

部水利整備課長・元紀の川市理事）から「紀の川・吉野川食と水のつながり」紀の川市での食育のまちづくりの経験と踏まえて」と題して講演いただきました。農業や食育という取り組みを通じて吉野川紀の川の利水や治水の大切さ、大滝ダム事業への感謝などについてお話いただきました。

川上小・中学校秋季運動会が開催されました！

～ 心を一つにして、さいごまでせいっぱいがんばるぞ！～



9月29日に、「第5回川上小・中学校秋季運動会」が川上小学校の運動場（西河）で開催されました。

「心を一つにして、さいごまでせいっぱいがんばるぞ！」とテーマに掲げたとおり、綱引きやリレー、組み立て体操など、心を一つに力を出し切りました。

徒競走や綱引きでは、負けた悔しさに涙する1年生とそれを勇気づける上級生の姿も見られました。今年の運動会でも、小さなドラマが繰り広げられ、感動と勇気を分けてもらったような気がします。



可愛らしさが溢れる1歳児から力強さを感じる5歳児

9月15日に、やまぶき保育園の運動会が開催され、運動会には園児14名が参加しました。

趣向を凝らしたプログラムで行われ、子どもたちは、どの競技にも元気いっぱいに参加。子どもたちの成長した姿に感心しました。また、観覧席には笑顔があふれ、にぎやかな運動会でした。



心の絆を広めよう

第38回 川上村老人大会

9月27日に、川上総合センターやまぶきホール（宮の平）で、第38回川上村老人大会が開催され、会員約223名が参加しました。

開会行事では、老人会活動に活躍された個人・団体に対して、表彰などが行われました。

その後、鈴木知英子氏（かしば女性会議代表）から「光輝いて老いたい」と題して、自分のためにも活動的な生活を送り、「光輝高齢者を目指しましょう。」と話し



辻本嘉嗣会長から代表して個人表彰を受ける阪上さん

ていただきました。続いて、会員（カラオケ部）によるカラオケ発表が行われました。

表彰された方々 《敬称略》

【村長表彰】

森口株治（大滝）
丸 健夫（中奥）

【会長表彰】

《個人表彰》

久保安雄・上井正治・
辻内豊子（東川）
牧山昭次（西河）
古瀬順啓（大滝）
阪上恒義・津本静恵（迫）
山田久光・山谷敬男・
田岡二郎（高原）
岡本好子・小原玉枝（柏木）
《団体表彰》
白屋老人クラブ



興味深く、また勇気づけられる講演に耳を傾ける会員

清流

台風について思う

先月末の台風17号は警報発令でとても緊張しましたが、大きな被害もなく、ひと安心しました。

昨年9月初めに川上村を襲った台風12号は、「人的被害がなかった」と言うものの、いまだに本格的な復旧はされていないのです。

まず、迫の西谷橋の崩落です。本年4月までは、対岸道路の迂回通行を余儀なくされ、車酔いと時間調整に大変な思いをしました。

いまだに、車で通行する際は、「どうぞ、何事も起こりませんように。」と不安な気持ちで工事現場を見上げてしまいます。大雨の時などは、斜面の何か所か水が流れています。「透明な水だから大丈夫？」と思いつながります。

また、その期間は、地元の経済や観光にも影響を与えたように聞かれています。川上村の復興は橋の完成にかかっていると思い、早い

復旧を願っています。

次に粉尾地区の被害、大谷川の土砂崩れです。狭い谷ですが、生活圏の谷の木々が倒れ、粉尾地区内上部の道路が崩れてました。国道を通行しても見えませんが、災害時には孤立地域となり、鉄板一枚を渡って通る生活でした。

この10月初め、完全通行止めとなり、道をつなげる復旧工事が行われています。地域には、高齢の方もいらっしやいます。私は救急の病人、火事とか起こったらどうなるのかと心配しましたが、地元の人たちは、「その時は、皆で力を合わせて何とかするヨ」と、おっとり、やさしく構えていました。売り屋さん、郵便さん、皆、車では上がって来られないのに……。

谷を覗くと、まだ崩れそうにも思います。台風の被害を受けた人たちがここにいてることを伝えたいです。

昔から山と川に関わっての生活してきた川上村です。紀伊半島は危ないと言われ、今後も崩れる可能性があるそうです。

危険予知、防災について、もっと学ばなくてはいけないと思います。

民辻道子

平成24年 秋の火災予防運動

今年も火災が発生しやすい季節が近づいてきました。

この運動は、住民の皆さん一人ひとりに火災予防の意識を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を防止し、尊い生命と財産を守ることを目的としています。これからの季節は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなってきます。火の取り扱いには充分に注意してください。

平成24年度 全国統一防火標語

「消すまでは
出ない行かない 離れない」

秋の火災予防運動期間

平成24年11月9日～
平成24年11月15日

吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011

紅葉祭が開催されました

9月16日に、川上中学校の文化祭である「第30回紅葉祭」がやまぶきホール（宮の平）で開催されました。『♪21人Smile全開紅葉祭』をテーマに、弁論大会や学年発表、太鼓演奏、全校合唱などが披露されました。

また、ホール入口では書写や自由研究、俳句などの展示発表が行われていました。中には大人もビックリするような展示もあり、学習意欲の高さを感じさせられました。



舞台で行われた学年発表

奈良県最低賃金 時間額 699円

（平成24年10月6日発効）

最低賃金は、雇用形態や呼称のいかんを問わず、すべての労働者に適用されます。仮に最低賃金額より低い金額を、労使合意のうえ定めていても、使用者は必ずこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。

※特定の産業には、特定最低賃金が定められています。

【問い合わせ先】

奈良労働局賃金室
TEL 0742-32-0206

大淀労働基準監督署
TEL 0747-52-0261

『不法投棄ゼロ作戦』強化週間 11月5日～11日

県土の環境保全を目的に、ゴミや廃棄物の不法投棄の撲滅と県民1人ひとりが自らの環境を自ら守る「県民総監視」による不法投棄ゼロを目指し、関係機関が協力してキャンペーンを実施します。

◆「不法投棄ゼロ作戦」推進大会

◆街頭啓発キャンペーン

◆特別パトロール など

【問い合わせ先】

奈良県不法投棄ゼロ作戦推進キャンペーン実行委員会

TEL 0742-27-8748

秋の行政相談週間 10月11日～17日

— 行政に対するあなたの苦情を解決する手助けをいたします —

10月11日～17日までを「秋の行政相談週間」として、全国各地でさまざまな行事が実施されます。行政相談委員が、皆さんから「登記・道路・郵便・年金・保険」等、国などの役所の仕事に対する苦情や意見・要望を受け付けます。

川上村行政相談会

と き 平成24年10月15日（月） 10：00～12：00

ところ 役場会議室 相談員 行政相談員 小西 都氏

木匠塾サマースクール



多くの人が利用するベンチなどを制作しました。また、学生が利用する木匠館の改良なども実施。

今回のサマースクールに先立ち、6月2日に制作物に必要となる建築材の調達のため、村有林で学生たちが伐採・搬出も行っています。学生たちにとっては、これら丸太の風味を生かし、制作物を使う側の立場で考えたデザインや施工方法を総合的に学べる貴重な学習の場となっています。

今回も地元建築関係者の助言や指導を受けながら制作を進めました。今年の制作物は次の4ヶ所です。

- ◎匠の聚広場の屋外ベンチ(東川)
- ◎木匠館の事務室テーブル(東川)
- ◎木匠館の屋外収納棚 (東川)
- ◎木工の里のバス停施設 (東川)

8月16日～22日の7日間にわたり、「川上村木匠塾のサマースクール」が実施されました。これは、木と山と木造について、広い視野に立ち、実地に学ぶことができる場として、開催されたものです。

今回のサマースクールには、大阪工業大学、滋賀県立大学、大阪芸術大学、奈良女子大学、近畿大学、摂南大学の6大学の学生67名が参加しました。村としては、建築家などの卵である彼らに吉野材の良さを知ってもらい、販売促進に繋げて行きたいと考えています。

最終日の22日には、サマースクールの締めくくりとして講師陣からの講評を受けました。完成した制作物を前に、関係者に説明を行いました。



緊張の中行われた作品の講評



① 匠の聚広場の屋外ベンチ ② 木匠館の事務室テーブル
③ 木匠館の屋外収納棚 ④ 木工の里のバス停施設



滋賀県立大学 4 学年

代表幹事 **平井 充**

「木を知り、森を知り、山を知る」ことを大きな目標としたこの活動も、今年で15年目を迎えます。

近年、村側からの提案により制作物を決定するということが増えてきました。今年も匠の聚の傷んだベンチの改修、「木工の里」バス停の建て替えなどを村から提案をいただき、制作に取り組みました。

また、「かみせ祭」や「吉野川・紀の川源流まつり」など村の行事へもお手伝いとして参加させていただいています。「山幸彦まつり」へも木匠塾として参加する予定です。

このように川上村との繋がりが強くなっていること、大変うれしく思っています。外部の学生が、ただ無責任にものを作るだけでなく、この川上村と共に関わり合いながら一緒にものづくりを行うことを、今後にも大事にしていきたいと考えています。

最後になりましたが、今年も期間中お世話いただいた皆さまにこの場をお借りして感謝申し上げます。また、お時間がございましたら、私たちの作品をご覧ください。できればと思います。



検診結果報告会のお知らせ

9月に実施した総合検診の結果報告会を次の日程で行ないます。報告会では検診結果の見方や、医師・専門職員による健康についての話、相談等を予定しています。
健康な毎日を過ごすためにもご参加ください。

1. 日程 ※ご都合のよい会場にお越しください。

月 日	時 間	場 所
10月23日(火)	個別相談会 ※10月24日・25日に参加できない方が対象。事前予約が必要。	総合センター2階研修室 (宮の平)
10月24日(水)	午前9時～10時 午前11時30分～12時30分 午後1時30分～3時 午後3時30分～4時30分	西河公民館 東川公民館 高原多目的集会所 総合センター2階研修室
10月25日(木)	午前9時～10時 午前11時30分～12時30分 午後2時～3時30分	井光公民館 ふれあいセンター(北和田) 下多古公民館

2. 内容

- ◆ 検診結果の見方、全体結果集
- ◆ 検診結果を含めた健康の話
- ◆ 食生活に関する話
- ◆ 個別健康相談・特定保健指導 など

《担当》下西保健師、松井医師
(診療所)、伊藤管理栄養士
※松井医師は高原多目的集会所、下多古公民館のみ。

★検診結果は報告会でお渡しします。健康手帳をご持参ください。
★報告会に来れなかった方には、後日、検診結果票を郵送します。
【問い合わせ先】 役場住民福祉課 TEL 52・0111

平成24年度 へき地巡回診療

(眼科・耳鼻科)の
お知らせ

今年も、県立五條病院へき地医療支援部の協力をいただき「へき地巡回診療」を実施します。
眼科・耳鼻科の専門医による診療の日程は次のとおりです。
診察料は無料です。

受診を希望する方は直接会場までお越しください。

と き 平成24年11月2日(金)

受付時間

《午前》 9時30分～11時30分

《午後》 12時50分～2時

ところ ふれあいセンター

診療内容

《眼科と耳鼻科》

視力検査・眼底検査・眼科診察
聴力検査・耳鼻科診察

※治療はありません。

※限られた時間内での診療となります。受付時間内にお越しください。

【問い合わせ先】

役場住民福祉課
TEL 52・0111

弁護士・司法書士による 奈良県多重債務者無料相談会

クレジットやサラ金でお金を借り、返済に困っている方は一人で悩まずにご相談ください。

11月15日(木)～18日(日)の間、県と9市、4町及び奈良財務事務所、多重債務者対策協議会(県、市町村、弁護士会、司法書士会、奈良財務事務所)主催の弁護士・司法書士による多重債務者無料相談会を実施します。

と き	と ころ
11月18日 9時～12時	県消費生活センター (奈良市)
11月18日 13時～16時	橿原文化会館 (橿原市)

※申し込みは11月1日から当日まで。先着順。

【申し込み・問い合わせ先】

県消費生活センター
TEL 0742・27・0621
奈良財務事務所(総務課)
TEL 0742・27・3161
役場住民福祉課
TEL 0746・52・0111

第1回 紀の川に関する写真コンテスト作品募集

応募受付期間 平成24年11月1日～平成25年1月31日

紀の川の源流「川上村」から河口まで、流域に関連した自然、風景、行事、草花、何でも良いです。どんどん応募して、皆に「こんなに良いところがあるんだヨ！」って教えてあげてください。展示は、水ときらめき「紀の川館」で行われます。

《**題 材**》紀の川に関連するもの全てで、未発表に限る。

《**出品資格**》男女、年齢問わず

《**出品費用**》出品費用は無料で、1人1点まで。

《**提 出 先**》NPOきらめき紀の川

〒634-8345 和歌山市新在家163番地 TEL 073-472-4988 ※持ち込みまたは郵送。

《**選考規定**》紀の川源流から1. 上流 2. 中流 3. 下流 に分類

選考委員会を設置し最優秀、優秀、佳作品は数点

《**補 足**》応募サイズは、A4プリントに限る。カラー・モノクロは問わず。作品の返却は原則行いません。合成写真作品は対象外です。

作品には、タイトル・出品者名・住所・撮影場所・日時を写真の裏面に明記ください。

《**問い合わせ先**》特定非営利活動法人NPOきらめき紀の川（事務局 井本） TEL 080-5367-4778

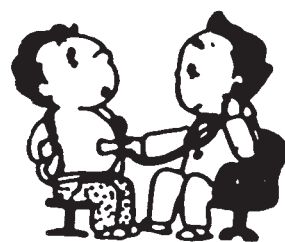
後 援 国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所、和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、吉野川・紀の川流域協議会（川上村、吉野町、下市町、大淀町、五條市、橋本市、九度山町、かつらぎ町、紀の川市、岩出市、和歌山市の12自治体で構成）



水ときらめき「紀の川館」

血圧を測定しましょう

医学 コーナー



血圧の正常値は収縮期で120mmHg以下、拡張期で80mmHg以下ですが、高齢者の場合は135mmHg以下、拡張期で85mmHg以下にするのが良いと言われています。

精神的に血圧が上下したり、時間により変動するものです。

医療機関で血圧を測定する時に緊張して高くなる「白衣高血圧」や朝起きた時に血圧が上昇する「早朝高血圧」があります。

この「早朝高血圧」は脳卒中や心筋梗塞などを発症させる確立が高いと言われています。夜間寝ていると血圧は低くなり、朝目覚める頃より高くなって、高血圧の持病のある人にとっては、早朝が危険な時間帯となります。

1日のうち早朝と夕方より夜にかけて血圧は高くなる時間があると言われているために、朝と夕方から夜にかけて1日2回、5分間程度の安静の後に血圧を測定して、折れ線グラフなどで記録することで、1日の血圧の状態がわかるようになります。測定の方法は、上腕にカフを巻くタイプの血圧計を使用し、心臓の高さと同じ高さで測定することをすすめます。

血圧の高くなっている人は、運動療法、塩分制限などを行います。それでも血圧が下がらない場合は、降圧剤の服用などについて、かかりつけ医に相談してください。

奈良県医師会

身近な公共交通機関「バス」を利用しましょう

1人でも多くの人がバスを利用し、運行を続けていけるようにご協力をお願いします。

《**問い合わせ先**》

《やまぶきバスに関すること》
奈良交通吉野支社

TEL 0747・52・4101

役場総務税務課

TEL 0746・52・0111

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠 の 聚

●匠と過ごす秋『山のふゑすた』

※〈 〉内は担当

11月3日(土) の開催

- 陶芸体験 〈山本喜一〉
- 家のオキモノづくり 〈鈴木雄一郎〉
- ガラスアート 〈森野政順〉
- 日本画体験 〈岸上ゆか〉
- 割り箸クラフト 〈松本一平〉
- 小西保文アトリエ記念館を終日開放

11月4日(日) の開催

- 陶芸体験 〈山本喜一〉
- 家のオキモノづくり 〈鈴木雄一郎〉
- とんぼ玉づくり 〈森野政順〉
- アトリエ見学 〈岸上ゆか〉
- スプーンづくり 〈松本一平〉
- キーホルダーづくり 〈松本一平〉
- 小西保文アトリエ記念館を終日開放

《匠 の 聚 TEL 0746-53-2381》

森と水の源流館

■村立図書館・森と水の源流館 開館10周年記念

【自然×歴史】複合フォーラム 「古事記にうつる源流の郷」

と き 平成24年10月21日(日)14:00～15:30

参加費 無料 ※開場13:30。要申込

今年は、『古事記』編纂から1300年。

川上村でも「井氷鹿の井戸」(井光)などがこの物語に登場しています。

『口語訳古事記』『古事記を旅する』など多数の著者である 三浦佑之さんが、わかりやすく、皆さんを『古事記』の世界へと誘います。

はるか遠くへと、時間をさかのぼることで 未来を描くヒントを見つけましょう。

■水源地の森ツアー

と き 平成24年11月3日(祝)9:30～16:30

定 員 20名 ※小学生以上

参加費 大人 4,000円 小中高 2,600円

紅葉のはじまる水源地の森で、冬への準備をはじめの生き物たちのつながりを観察しましょう。

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校 達っちゃんクラブ

★大滝ダム周遊ハイキング

と き 平成24年11月17日(土)10:00～15:00

定 員 30名

参加費 大人 1,500円 小人 500円

大滝ダムを一望できる見晴らし台まで登った後は、ダム湖沿いを北塩谷まで歩く周遊コース。大滝ダム対岸の紅葉も見頃です。

※締切は開催日の1ヶ月前。

※近鉄大和市駅まで送迎あり。



《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

ふるさと市開催日

【10月】13・14・20・21・27・28

【11月】3・4・17・18・23・24・25

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね！

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だより



村立図書館・森と水の源流館 開館10周年記念講演
「古事記にうつる源流の郷」が開催します。 講師 三浦 佑之氏すけ ゆき

と き 10月21日(日) 14:00～

ところ 総合センターやまぶきホール (宮の平)

2回にわたり古事記関連本を紹介してきた3回目。

古事記はボリュームも多く堅苦しく考えられがちですが、読み方によって幾とおりにも解釈ができる書物だからこそ自由に「文学」としても「史料」としても読むことができるのではないのでしょうか。

今回は、古事記をより楽しむお手伝いができる本を紹介します。

今月のオススメ



「古事記
いのちと勇気の湧く神話」
大塚ひかり 著 中公新書ラクレ
古事記の物語が軽妙な語り口で紹介されており、古事記の中に日本の原点を見つけられるような一冊。



「古事記のことば
この国を知る134の神語り」
井上辰雄 著 遊子館
神話の中からキーワードを取り出し解説しています。古代のひとびとの本質的な考え方や感じ方は、じつは現代とさほど変わらないような気がします。



「面白いほどよくわかる
日本の神様」
山折哲雄 監修 田中治郎 著 日本文芸社
古事記の編纂から大和政権誕生までを解説し、そこに登場するさまざまな神々の活動を、わかりやすく叙述。八百万の神々についての百科辞典的知識を提供しています。

図書館カレンダー

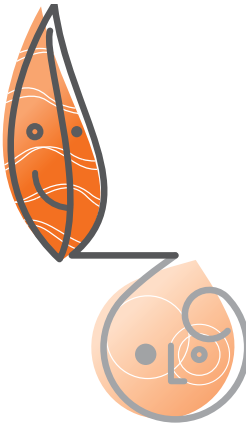
● 色の日が休館日 ●

	日	月	火	水	木	金	土
❖		1	2	3	4	5	6
10	7	8	9	10	11	12	13
月	14	15	16	17	18	19	20
❖	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

	日	月	火	水	木	金	土
❖					1	2	3
11	4	5	6	7	8	9	10
月	11	12	13	14	15	16	17
❖	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	



【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144



森と水の源流館だより

October, 2012 vol.118

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の三十四

「丈(ジョウ)」 10尺(約3メートル)の材のこと

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。

11月10日(土)・11日(日)は「関西文化の日」として入館無料となります。



9月の水源地の森

9月には、奈良ソムリエ検定の体験学習プログラムでの利用がありました。講座の受講者のみなさんは、奈良を訪れる人に対応することも多いと思います。奈良盆地へも水を供給する源流の森のすばらしさを、是非伝えて欲しいものです。



上 9月の水源地の森
下 秋を感じさせるアキアカネ

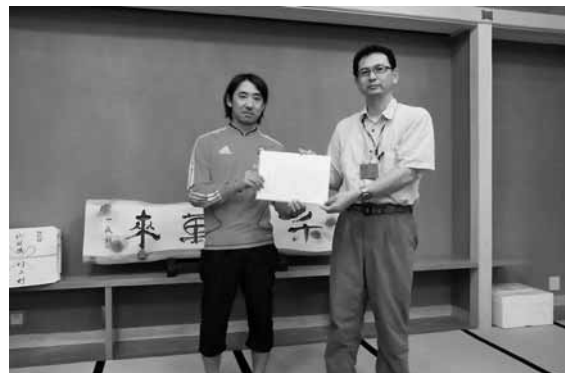
暑い暑いと思っていたら、水源地の森でも、山からアキアカネが下りてくる季節になりました。アキアカネは9月の初旬頃から、避暑地である山の上から下山し、里に下りて行きます。里に下りた後は、おなじみの赤トンボとして、水田で繁殖活動を行います。山から里へ、そして水田へという流れは源流から下る水と同じですね。

最近では、水田環境の悪化でこの赤トンボの仲間も数を減らしているという報告もあります。水田(下流)まで、きれいな水が流れる吉野川を流域と一緒に守っていききたいですね。

9月9日には「吉野川・

紀の川源流まつり」が開催されました。これまで、当館では、「森守募金キャンペーンふれあいデー」として開催し、水源地の森の保全へのご理解とご協力をお願いしてきました。今年も、その趣旨は継続して実施し、源流を守るため、多くの募金をいただきました。

また、9月15日にはラブリバー推進協議会主催で、「吉野川・紀ノ川源流ツアー」が開催。その中でも募金をいただきました。善意をいただいた皆さんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。これから、多くの皆さんと、吉野川紀の川を通じて、さらに交流できればと思います。



ラブリバー推進協議会へ森と水の源流館から募金の感謝状を贈呈

みんなで考えよう！ 川上村の環境

その28 ～ アクリルたわしについて ～



活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本になることをめざします。

9月9日に開催した吉野川・紀の川源流まつりで、『アクリルたわしを編もう』を実施しました。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。

生活環境課ではアクリルたわし製作を通して、楽しく・気軽に環境保全活動に取り組めるよう呼びかけています。11月の山幸彦まつりでも、『アクリルたわし編み方教室』を開催しますので、お気軽にお立ち寄りください。

アクリルたわしを

ご存知ですか？

《洗剤が不要》

水さえあれば、食器や台所の汚れを洗い落とすことができます。

《お肌に優しい》

毎日洗い物をして、洗剤による手あれの心配がありません。

《とってもエコ》

洗剤を使わないので、水を汚さないエコなたわしです。

《手編みが楽しめる》

作り方が簡単なので、手作りを楽しめます。

アクリルたわしの

すごいところ

アクリル100%の毛糸で作ってあるため、アクリル特有の弾力性と、毛糸の通気性・通水性があり、洗剤を使わず汚れをきれいに落とすことができます。

使い方も簡単です。エコたわしに水かぬるま湯（30℃以下）を含ませ、よくこすって洗います。調



アクリル毛糸で編んだ『アクリルたわし』

理器具やキッチンまわり、洗面台、浴槽の汚れも同じように洗えます。ひどい油污れの場合はキッチンペーパーなどで油を拭き取り、通常の食器洗いと同じように洗います。使用後のたわしは、干して乾かすだけの簡単なお手入れです。

やってはいけないこと！

漂白剤・柔軟剤・アイロンは使わないでください。火に近づけたり、熱い調理器具などに使わないでください。

【問い合わせ先】

役場生活環境課
TEL 52・0111

川上村社会福祉協議会 介護職員を随時募集します

- 雇用区分** フルタイム・パート
- 業務内容** 通所介護・訪問介護における介護業務
- 応募資格** 介護福祉士又は、ホームヘルパー 2 級以上
- 勤務時間** 8 : 30 ~ 17 : 15 (昼食休憩時間 45 分間)
- 勤務日** 月曜日 ~ 金曜日 (面談の上相談)
- 休日** 土・日曜日、祝日、年末年始
- 給与** 900 円 ~ (資格により優遇)
- 《時間給》** ※試用期間 (30 日間) は時給 800 円。
研修における時間給は時給 700 円。
- その他** 通勤手当、有給休暇あり。
勤務状況に応じ社会保険に加入。
- 勤務地** 事業所内 (迫) または、利用者宅
- 応募期間** 平成 25 年 2 月 28 日まで。
- 応募方法** 社会福祉協議会に履歴書を提出
- 選考方法** 面接 (書類選考後、面接日時を連絡。)

【問い合わせ先】

川上村社会福祉協議会 (担当 石田)
TEL 0746-52-0294 FAX 0746-52-0295

さくら苑介護職員を 随時募集します

応募資格

- ◆昭和 47 年 4 月 2 日から平成 5 年 4 月 1 日までの間に生まれた人
- ◆介護福祉士の資格を有する人、または平成 25 年 3 月 31 日までに資格を取得する見込みの人
- ◆通勤可能で夜勤が可能な方

応募方法

《応募期間》

平成 24 年 10 月 22 日から平成 25 年 2 月 28 日までの 9 : 00 ~ 17 : 30。

※土・日曜日、祝日を除く。

ただし、採用予定人員に達しだい受付を終了します。

《受付方法》

電話での問い合わせは、8 : 45 ~ 17 : 45 まで。

※土・日曜日、祝日を除く。

【問い合わせ先】

吉野三町村老人福祉施設さくら苑
TEL 0746-32-8950

のびっ子広場

とき 平成 24 年 10 月 16 日 (火)
10 : 00 ~ 11 : 30

ところ やまぶき保育園 (宮の平)

内容 「ムーブメント」

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019
役場住民福祉課 TEL 52-0111



第 24 回 山幸彦まつり

とき 平成 24 年 11 月 10 日 (土) ~ 11 日 (日)
ところ 役場周辺 (迫)



【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

商工会女性部主催 グラウンドゴルフ大会

とき 平成 24 年 10 月 24 日 (水) 9 : 00 から
ところ 川上健民グラウンド (西河)

村内にお住まいの方が対象で、用具などは主催者側で用意します。

賞品も用意していますので、多数の参加をお待ちしています。

【問い合わせ先】 川上村商工会 TEL 52-0127

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)



川上俳句会

藤本安騎生選

特選

二人来てささやかなれど地藏盆

上田 一郎 (伯母谷)

〔評〕 地藏盆は子供達が主人公であった。村の子供達は大勢いて賑やかであった。この二人は子供であろう。大人達は昔を懐かしく思ひ乍らの盆祭だ。

特選

小鳥来る入日の早き村なれど

阪本 蓉子 (東川)

〔評〕 入日が早いのは山が高い谷間の村である。そんな村にも小鳥が来てくれていることを作者はよろこんでいるのだ。俳句は風土を詠う詩である。

特選

日の出前白菜畑の土均す

新子谷生子 (北和田)

〔評〕 これは白菜を播く土を均されているのであろう。暑さがきびしい今年は、朝早く畑に出て耕していらっしゃるのだ。生活が詠われて佳い句である。

佳作

身に入むや父が遺した下駄の減り

古瀬 和子 (大滝)

条里制残るは盆地の夕焼かな

前田 景子 (大滝)

入選

有明のちははの夢大根蒔く

住川 準典 (武木)

秋海棠剪ればたやすく節折れて

辻井 清子 (大滝)

打水がやがて遊びに変わりけり

柊 恭子 (東川)

あの猛暑忘れたような今日の風

竹田サダ子 (大滝)

またも川上ビッグボーイズが快挙!

吉野郡子育連・郡青指協大会で初優勝

9月1日・8日の2日間にわ

たり、野球を通して郡内の青少年の健全育成及び地域間交流の場として親睦を深めるための

「第4回吉野郡子ども会育成者

連絡協議会・吉野郡青少年指導

員連絡協議会共催の野球大会」

が、川上健民グラウンド(西河)

で郡内12チーム約200人が出

場し開催されました。

昨年は災害のため開催できな

かったこと、被災した選手がま

だ見つからないこと等を織

り込んで「がんばろう日本!」が

んばろう吉野!」と元氣よく川

上ビッグボーイズの前中柊二主

将が選手宣誓を行い熱戦が繰り

広げられました。

川上ビッグボーイズは、2回

戦で大淀フェニックスを下しベ

スト4に進出。準決勝は最終回

の裏に劇的逆転サヨナラ勝ちで

決勝へと駒を進めました。初優

勝をめざし、北野レッドファイ

ヤーズとの対戦です。5回戦を

戦い共に無得点で特別ルールの

延長2回戦も無得点。ノーアウ

ト満塁の裏表の攻撃を行うプレ

オフで、またもや劇的なサヨナ

ラ勝ち!初優勝の栄冠を手にし

ました。

最後の最後まであきらめない

ビッグボーイズのねばり強さが

もたらした勝利です。

村県民税(3期)・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(4期)の納期限は10月31日(水)です。

納期限までに納めましょう。

平成25年2月15日までに口座振替の登録をいただいた方から抽選で「ホテル杉の湯などで使える商品券」があたるキャンペーンを実施しています。この機会に便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】 役場総務税務課・住民福祉課 TEL 52・0111

かわがみの草花

ナベナ (鍋菜)

マツムシソウ科の越年草。

茎、葉ともに刺状の堅い毛がある。長い花柄の先に楕円形の頭花をつける。名は、頭花の形から鍋を連想したもの。

花期 8月～10月



※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

(平成20年10月28日生まれ・4歳) 福本 陽向 (東川)



(平成23年10月24日生まれ・1歳) 榎田 つつみ (白川渡)



広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介します。子どもたちは村の宝です。村の宝を皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)

お誕生日おめでとう！

「ますます元気な村を築いてね」

コスエヤブキリ(6)

バッタ目キリギリス科のコズエヤブキリは、夏に広葉樹の林から「ジイジイ」と時折聞こえる声の主です。勿論鳴くのはオスですが、暑い日中突然川原などに舞い降りてくることがあります。梢にいた方が涼しいと思うのですが、なぜ暑い川原に下りてくるのか不思議ですね。

写真・文 伊藤ふくお



川上村の小さな生きものたち

村の人口

10月30日現在

人口総数 1,725 人 (－8 人)
男 814 人 (－3 人)
女 911 人 (－5 人)
世帯数 890世帯 (－6 世帯)

10月中の異動

転入 0 転出 2
出生 0 死亡 6

10万円 高貝 忠明 (西河)
社会福祉の一助として

社会福祉協議会へ、次の方から善意が寄せられました(敬称略)

津本 佐長	坂口 リユ	山口 一	前田 巴	松本 トシエ
(井光)	(井光)	(白川渡)	(白川渡)	(東川)
9月24日	9月22日	9月22日	9月17日	8月31日
80歳	99歳	84歳	93歳	96歳

おくやみ (敬称略)